



やっちやが木くい

宇検村立阿室小中学校

学校だより No.3

令和5(2023)年6月号

いじめと心！

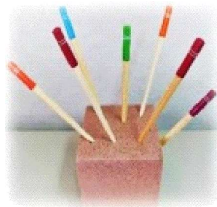
校長 中村 正治

全校朝会で、「いじめ」と「心」について話をしました。

さて、「いじめ」には、どんな「いじめ」がありますか？

- 「嫌がらせ」
- 「からかい」
- 「無視」
- 「仲間外れ」
- 「暴力」
- 「悪口・言葉の暴力」
- 「冷やかし」
- 「ネットいじめ」等

いじめられた人の「心」は、こんなふうに傷ついています。このように、心が傷つけられてしまうと、「学校に来られなくなる人」、「家から出られなくなる人」、「絶望して、死んでしまう人」もいます。こんなふうに、「いじめ」が「心」に突き刺さっている



友だちが、まわりにいませんか？ もしいたら、どうしたらよいと思いますか？「心」が壊れてしまう前に、「いじめ」を抜かなければなりません。でも、「いじめ」は、いじめられている本人には、なかなか抜くことが難しいのです。では、どうしたら「心」に刺さった「いじめを抜く」ことができるのでしょうか？ それは、まわりの人の協力です。

○「あなたは一人じゃないよ。」「大丈夫だよ、私がついているよ。」「あなたの味方だよ。」と声をかける。

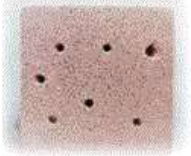
○いじめをした人が、反省をして、「ごめんなさい、もう二度としない。」と謝る。

○周りの人が、いじめをしている人へ「やめろよ。それはいじめだぞ。人として、最低のことだぞ。」と止める。

○周りの人が、「〇〇さんが〇〇さんをいじめています」と、先生や家の人へ伝える。

○いじめで悩んでいる人は、一人で悩まずに、家の人や先生へ伝える。

そうして、「いじめ」をやめさせるのです。自分の周りに「いじめ」で傷ついているお友達がいいたら、声をかけ、励まして、「いじめ」を抜いてあげてください。もし、「いじめている人」がいいたら、相手に謝ってください。もし、「いじめられている人」がいいたら、お家の人や先生へ伝えてください。もう一度、この「心」を見てください。「いじめ」を取り除いたあとは、どうなっていますか？ 傷跡が残っています。「いじめ」を全部抜いても、「いじめ」の跡は残るのです。な



かなか消えないのです。一生、忘れることはできないかもしれません。だから、「いじめ」は、絶対になくさなければいけないのです。いじめをした人に、「なぜ、そんなことをしたの？」聞いたことがあります。その人は、「ふざけてやっていて、同じ事を自分がされても気にしないから、そんなに嫌だったなんて思わなかった。「いじめ」だとは思わなかった」と言っていました。たとえば、

- ・むかつく
- ・ばか
- ・あほ
- ・うざい
- ・きもい
- ・うるせー
- ・ころす
- ・しね

このような「ちくちく言葉」を言っても、言葉が「心」に刺さらない人もいます。ちょっとしか刺さらない人もいるし、グサッと刺さる人もいます。自分はいじめしているつもりでなくても、いじめになってしまうことがあります。だから、相手の気持ちを真剣に考えて行動することが大切なのです。だから、

- ・おはよう、こんにちは などのあいさつ
- ・さようなら
- ・ごめんなさい
- ・ありがとう
- ・すごいね
- ・すばらしいね
- ・だいじょうぶ？
- ・どうしたの？

などのふわふわ言葉を言うと、心が温まりますね。このような言葉を使って、阿室校から「いじめ」をなくすようにしましょう。



大雨による災害 ～命の危険を感じた時間～

6月20日(火)の夕方から降り続いた雨が、翌朝には豪雨となり、21日(水)の朝8:00頃、満潮の時刻と重なり、阿室川は橋の欄干で水しぶきを上げながら今にもあふれそうな勢いで流れていました。そんな中、タエン浜付近での大規模な崖崩れの一報が入り、屋鈍へ続く道も山からの大量の水とそれにより流されてきた岩や石で通行が困難な状況になっていました。バケツをひっくり返したような土砂降り、停電の発生、自宅待機を決定したものの、崖崩れによる光回線の切断でインターネットが使えず、学校の安心安全メールではすぐに発信できない状況、いろいろな悪い条件が重なり、各家庭の皆様には混乱と不安を招いてしまったこととお詫び申し上げます。

時間がたつにつれて、被害の内容が明らかになってくると、大変な状況になっていることに改めて恐怖を覚えました。



全国ニュースでも報道されましたが、崎原一帯は一時孤立状態になり、停電も続くなど、この先一体いつまでこんなことが続くのだろうという、先の見えない状況となりました。ですが、地域の方々をはじめ、中村建設や大友組といった地元の方々の建設業の方々、村や県の職員の方々のおかげで、信じられないくらいのスピードで復旧していきました。(1日で電気が復旧、2日で県道の全面開通、3日で光回線が復旧! 関係者の方々のおかげで、「すごいです」の一言です。感謝がありません。) m(_ _)m

また、多方面からあらゆる支援をいただき、一時は避難所での生活を余儀なくされた子供たちも心の安らぎをいただくなど、助け合うことや人々の温かさを実感することもできました。



崖崩れや浸水等の被害はありましたが、人命に関して、誰一人被害がなかったことは、不幸中の幸いであり、迅速な避難や日常の対策など、皆様の防災意識の高さが表れた結果と考えます。梅雨もあけ、本格的な台風シーズンがやってきます。みんなでしっかりと考え、行動していきたいです。

6月行事写真館

山村留学体験(6~8日)



救命救急教室(10日)



小中合同水泳学習(13日)



阿世知先生講話(19日)



【令和5年度 7月の主な行事予定】

- 1日(土) あいさつ運動 土曜授業(水泳大会は中止)
- 4日(火) 芸術鑑賞会 租税教室【中】 薬物乱用防止教室
村校外生活指導連絡協議会 村PTA連絡協議会
- 6日(木) 学校保健委員会
- 7日(金) 村図画作品審査会
- 9日(日) 果樹園作業等
- 10日(月) 山村留学体験(～8/31)
- 14日(金) 稲刈り【平田集落老人会の協力】
小中合同水泳学習(自由参観) 県民の日
- 17日(月) (祝日)海の日
- 18日(火) 小中合同水泳学習(自由参観)
- 19日(水) 合同体育
- 20日(木) 終業式 大掃除
- 21日(金) 夏休み(～8/31)
- 24日(月) 県中学校総合体育大会(バドミントン)(～7/25)

※ 地域おこし協力隊の永易侑莉さんより、災害時に子供たちにパンやお菓子を提供していただきました。お心遣いありがとうございました。